

岡崎市

ネイチャーポジティブ宣言

私たちに自然の恵みである生態系サービスをもたらし、私たちの暮らしを支えてきた生物多様性は、現在、世界規模で危機に直面しています。

本市においても、開発による自然環境の破壊、社会経済状況やライフスタイルの変化による農林業の衰退に伴う里地里山の荒廃、外来種による生態系の攪乱、さらには、地球温暖化などによる影響によって、豊かな自然が失われ、生物多様性の損失が進行しています。

現在の状態が続けば、自然の恵みがもたらす生態系サービスを受けることができなくなり、自然や生きものとの関わりの中で育まれ、祖先から引き継がれてきた本市の文化や伝統も危機に瀕するおそれがあります。

こうした中で、本市は、生物多様性の保全を行うため他の自治体に先駆けて平成 24 年に生物多様性おかげき戦略を策定し、計画的に戦略を推進してまいりました。令和 5 年 3 月には、生物多様性おかげき戦略を改定し、昆明・モンリオール生物多様性枠組や生物多様性国家戦略 2023-2030 と整合を図り、「生物多様性の損失に歯止めをかけ回復に転じる（ネイチャーポジティブの実現）」を 2030 年目標として新たに掲げました。

また、本市は令和 2 年 7 月に内閣府から SDGs 未来都市に、さらには令和 4 年 11 月には脱炭素先行地域に選定されており、環境と社会と経済の横断的な課題解決を図ることで、ネイチャーポジティブの実現を目指すことをここに宣言します。

令和 6 年 2 月 28 日

岡崎市長

中根 康浩